

Yuki Ito Cello
伊藤 悠貴

チェロ・リサイタル

中村 愛 (ハープ)

Megumi Nakamura

フォーレ 没後100年記念

オール・フランス・プログラム

ベルナール・アンドレ

晩秋の歌 (チェロとハープのための)

サン＝サーンス

ファゴット・ソナタ 作品168 (チェロとハープ編)

クロード・ドビュッシー

神聖な舞曲と世俗的な舞曲

(ハープとチェロ編/ヨハン・デ・メイ編曲)

ガブリエル・フォーレ

シシリエンヌ 作品78 (チェロとハープ編)

アンダンテ (『ロマンス』作品69のオリジナル版/チェロとハープ編)

レクイエム 作品48 (ハープとチェロ編/中村愛編曲)

※当初の発表より、上記の内容へ演奏曲が一部変更となりました。

※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。

2025年2月22日(土) 14:00開演 13:30開場 プレミアムシート(指定席/1階A列7番~17番11席限定) 3,500円
 一般(自由席) 3,000円 学生(自由席) 対象:小学生以上25才以下の学生 1,800円 ハープ60(自由席)後半のみ観賞の当日券 1,800円

チケットのお求めは
10月13日(日)
 10時より 販売開始

- 宗次ホールチケットセンター ① TEL:052 (265) 1718
 ② インターネット予約 →
- チケットぴあ WEB購入=https://t.pia.jp/ 店頭購入=セブンイレブン
- 名鉄ホールチケットセンター TEL:052 (561) 7755



くらしの中にクラシック
宗次ホール
 Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14

営業時間:10:00~16:00 不定休
 (終了時間は17:00もしくは18:00の場合有)

※店頭販売は発売翌日より開始いたします。※「プレミアムシート」「学生券」「ハープ60」は宗次ホールでのみの取扱いとなります。
 ※「プレミアムシート」はWEBでの購入はできません。また、演奏者より購入されたチケットではご利用いただく事ができません。

「和声の動きを知的に補足して完全なものにしている

…国際舞台の頂点で通用する人材」(英・ストラッド誌)

「朗々と歌う音色によって支えられ、極めて詩的」(独・アンサンブル誌)

「著しく成熟した情趣」(米・アメリカンレコードガイド誌)

伊藤 悠貴(チェロ)

Yuki Ito, Cello



©Ryusei KOJIMA

15歳で渡英。

2010年ブラームス国際コンクール第1位、2011年ウィンザー祝祭国際弦楽コンクール第1位、2019年齋藤秀雄メモリアル基金賞など多数受賞。

名門 フィルハーモニア管弦楽団との共演でデビューして以来、国内外の主要オーケストラと共演を重ね、ウィグモア・ホールでリサイタル、またセント・マーティン・イン・ザ・フィールズに指揮デビューするなど、ソリスト、指揮者として欧州楽壇の檜舞台を踏む。

その演奏は「和声の動きを知的に補足して完全なものにしている…国際舞台の頂点で通用する人材」(英・ストラッド誌)、「朗々と歌う音色によって支えられ、極めて詩的」(独・アンサンブル誌)、「著しく成熟した情趣」(米・アメリカンレコードガイド誌)など、欧米の主要誌にも高く評価されている。

幅広いレパートリーの中核にラフマニノフ研究を据え、2012年『ラフマニノフ:チェロ作品全集』でワールドワイドCDデビュー、生誕150年に向けて毎年《オール・ラフマニノフ・リサイタル》を各地で開催した他、2023年に学術単行本『ラフマニノフ考』を上梓。

現代を代表するアーティストとの共演も数多く、2024年には吹奏楽の巨匠ヨハン・デ・メイ指揮のもと、委嘱作品《エレジーとスケルツォ:ラフマニノフへのオマージュ》を含む初の協奏曲アルバム『カサノヴァ』をワールドワイド・リリース。チェロ協奏曲のスタンダードとして世界中で愛奏される《カサノヴァ》の演奏は、デ・メイより「作曲家である私が知る中で最も理想的で完璧な演奏」と絶賛された。

近年は欧州の音楽大学にマスタークラス講師として招かれ、国際コンクールの審査員も務めている。

中村 愛(ハープ)

Megumi Nakamura, Harp



©Ryusei KOJIMA

2024年のコンサート・ハイライトには、ブルグミュラー《ハープのためのロンド》(作品1)日本初演を含む浜離宮朝日ホール主催《中村愛ハープ・リサイタル》、フォーレ没後100年の命日に行う同主催《オール・フォーレ・デュオ・リサイタル》などが挙げられる。

同年5月には、吹奏楽の巨匠ヨハン・デ・メイ指揮のもと、氏より献呈を受けたドビュッシー=デ・メイ《月の光》他でソリストを務めたアルバム『カサノヴァ』をワールドワイド・リリース。

「輝かしいハーピスト・中村愛は、私にソロ楽器としてのハープの持つ大なる可能性に気付かせ、その手法の新たなステージへと導いてくれた」と称賛されるなど、デ・メイとは取り分け深い信頼関係を結び、2023年には同氏指揮/スロヴェニア国防軍オーケストラと共演。

同年スロヴェニア・リュブリャナでリサイタルを行う。また、フォーレ《レクイエム》(全曲)シューマン《子供の情景》(全曲)、ラフマニノフ《前奏曲》(鐘)をはじめ多くの作品のハープ編曲・実演の他、自作作曲作品《イギリス国歌の主題による変奏曲》を彬子女王殿下ご臨席のもと御前演奏するなど、ハープの可能性を広く模索している。

2022年には世界的バレリーナ、スヴェトラナ・ザハロワと《瀕死の白鳥》で共演。

音楽・絵画・文学を主軸とした学際的な研究をライフワークとし、国立新美術館/大阪中之島美術館「テート美術館展《光 — ターナー、印象派から現代へ》」を含む大型展覧会における公式演奏会の企画制作、東邦音楽大学エクステンションセンター講師など、多岐にわたる活動を展開している。

主な研究分野は「象徴主義における音楽」。

宗次ホール オススメポイント盛りだくさん！

気軽に 思い立ったらいつでもどうぞ！
月間20公演以上開催。

気軽に お出掛けにも楽。近くて便利。

本格的 心地よい音響で生演奏を

本格的 演奏テクニックや息遣いが聞こえるほどの至近距離

身近に 大切な日に大切な人と。記念日に彩りをプラス

■地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック


宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com
宗次ホールチケットセンター
営業時間: 10:00~16:00 不定休
(終了時間は17:00もしくは18:00の場合有)